

赤橙色のグロリオサ「高育 1 号」の育成

石井敬子・二宮千登志・松本満夫

‘Kouiku No. 1’, a Novel Cultivar of Glory Lily (*Gloriosa superba* L.)
with Reddish-Orange Flowers

Yukiko ISHII, Chitoshi NINOMIYA and Mitsuwo MATSUMOTO*

要 約

赤橙色の花色を持つグロリオサ「高育 1 号」を育成した。「高育 1 号」の主な特性を以下に記す。

1. 第一花着生節までの茎長は‘ローズクイーン’および「ミサトレッド」よりも短く、葉数は‘ローズクイーン’とはほぼ同じである。
2. 花被片の地色は赤橙色でくさび形に発色し、複色は明緑黄色である。
3. 花形は半球形で、花被片は強く反転する。花高、花径ともに‘ローズクイーン’および「ミサトレッド」よりも小さい。
4. 約 30℃で催芽した塊茎を定植した場合の到花日数は‘ローズクイーン’および「ミサトレッド」とほぼ同じである。

キーワード：グロリオサ，育種，花色，赤橙色